

日本の天気の特徴

日本の四季 C

🕒 8分

1. 次の文は、富山県にいる太郎さんと、東京都にいる健一さんとの電話での会話である。また、太郎さんは電話の後、下のような実験を行った。あとの問いに答えなさい。

太郎さん：富山は昨日からずっと雪だよ。東京の天気はどうか。

健一さん：さっき調べてたんだけど、①「北西の風，風力6，晴れ」だよ。

太郎さん：ふーん。雪があまり降らないっていいね。

健一さん：でも、とても乾燥した冷たい風がふいて結構寒いんだよ。

太郎さん：そうなんだ。乾燥しているといっても、湿度もそんなに違うのかな。

健一さん：一日の平均湿度が50%以下のことがよくあるよ。今、玄関の湿度計は41%を示しているよ。

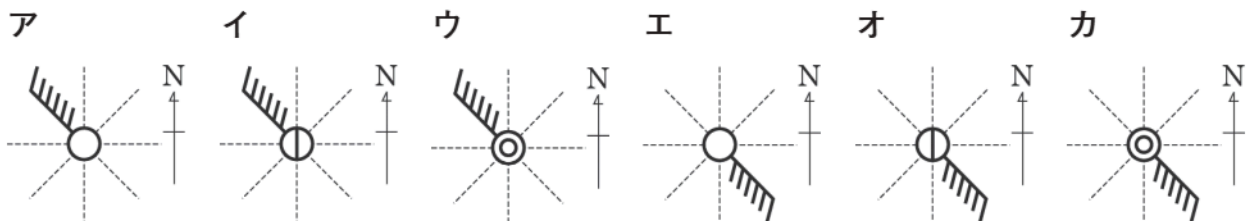
太郎さん：②僕の家玄関の湿度は何%かな。よし、実験して湿度を求めてみよう。

<実験>

- ㊦ 玄関の気温と同じ10℃にした水を用意し、図1のように金属製コップに入れる。
- ㊧ 図2のように水をかき混ぜながら、少しずつ氷水を入れて水の温度を下げる。
- ㊨ コップの表面に水滴がつき始めたときの水の温度をはかると6℃だった。



(1) 下線部①の天気を正しく表している天気図記号を、次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。



[1]

次ページにつづく▶▶▶

- (2) 下線部②は何%になるか。実験結果と下の気温と飽和水蒸気量の関係を示した表を利用し、小数第1位を四捨五入して整数で答えなさい。

表

気温 [°C]	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
飽和水蒸気量 [g/m ³]	4.8	5.2	5.6	5.9	6.4	6.8	7.3	7.8	8.3	8.8	9.4

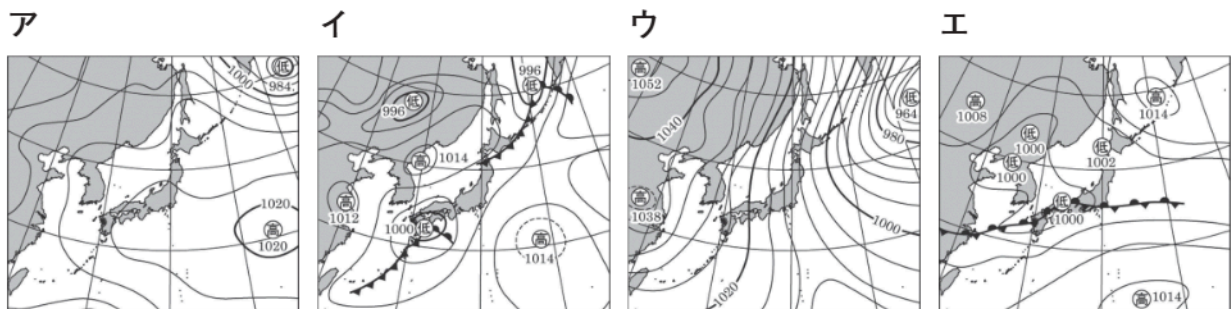
[2]

- (3) ㊦について、金属製コップの表面に水滴がつき始めたときの、金属製コップの表面にふれている空気の温度を何というか、書きなさい。

[3]

2. 次の問いに答えなさい。

- (1) 図のア～エは、冬、春、つゆ（梅雨）、夏のそれぞれの時期のある日の天気図であり、いずれの日もそれぞれの時期における天気の特徴が表れているものであった。冬の天気図を起点として季節の移り変わりの順になるように並びかえ、記号で答えなさい。



→
→
→
[4]

- (2) 冬の季節風は、ユーラシア大陸から太平洋や東シナ海に向かってふき、冷たく乾燥している。下の文は、この季節風が冷たく乾燥しているにもかかわらず、日本の降雪に関係している理由を説明したものである。(X)には漢字2字で、(Y)には漢字1字で適切なことばを書きなさい。

冬の季節風が日本海上であたためられて (X) 気流が発生する。この (X) 気流によって、海上のしめった空気が (X) して (Y) ができ、この (Y) が日本に雪を降らせるから。

X		[5]		Y		[6]
---	--	-----	--	---	--	-----